

## 災害に備える

教頭 角 玲子

6月も終わりとなり、暑さが厳しくなってきました。今年の梅雨は、梅雨らしい雨の日が少ないように感じます。梅雨の後半が大雨や土砂災害などにならないければ良いと思います。

さて、今年の夏はエルニーニョ現象が4年ぶりに発生とのこと。ラニーニャ現象のときは厳冬・猛暑、エルニーニョ現象のときは暖冬・冷夏になりやすい傾向にあるそうですが、今年の夏は気温が高くなることが予想されています。これは、この冬まで長引いたラニーニャ現象の影響により、温かい空気に覆われやすいためだそうです。また、ただのエルニーニョ現象ではなく、スーパーエルニーニョ現象になるとニュースでも流れており、世界的に異常気象が心配されます。日本も台風が日本列島を通りやすいコースになりそうとも予想されており、防災への備えや災害に向けた最新の情報を確認することが大事になってきます。



先日、防災にかかる研修に参加してきましたので、そのときに教えていただいた便利なサイトをご紹介します。

### ■気象庁／キキクル <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

大雨災害から身を守るために役立つ情報がのっています。

雨による災害の危険度が地図上にリアルタイムに表示されます。

「土砂キキクル、浸水キキクル、洪水キキクル」の3種類があります。

身の周りに危険がせまっていないか、色を確認して早めの行動を！



### ■国土交通省／浸水ナビ <https://suiboumap.gsi.go.jp/>

自分の住んでいるところの浸水リスクをチェックできます。

住所を入力すると地図が拡大され、破堤点をクリックするとアニメーションで浸水時間と範囲、水が引くまでの時間を見ることができます。



### ■ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

震災想定区域や土砂災害警戒区域、道路防災情報、高潮浸水想定区域等を確認できます



### ■トヨタ通れた道マップ [https://www.toyota.co.jp/jpn/auto/passable\\_route/map/](https://www.toyota.co.jp/jpn/auto/passable_route/map/)

通れた道情報、渋滞情報、交通規制情報を確認できます。

